

## 快適な生活環境を築くために

毎日の生活のなかで大量の一般廃棄物（ごみ）が排出されています。

ごみの量を削減するために住民、行政、事業所が協力し、環境への負荷が少ない「循環型社会」を形成する必要があります。

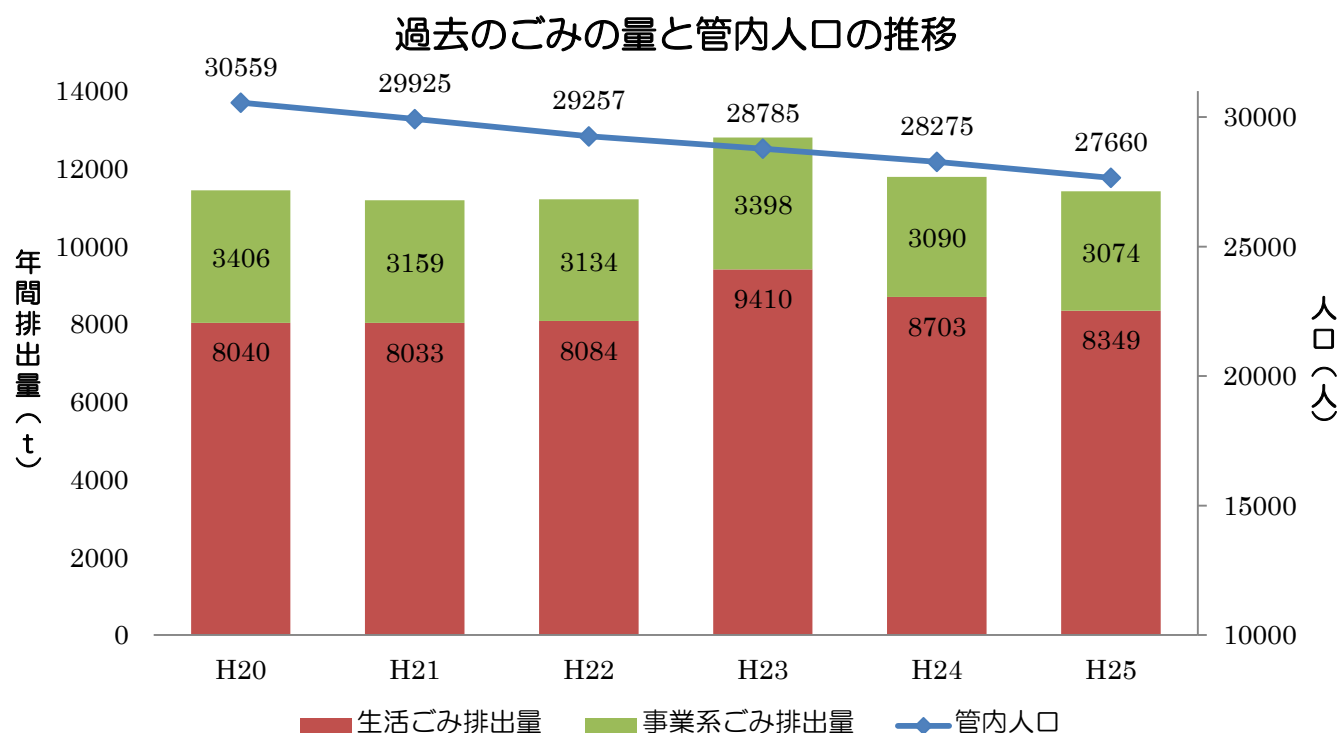
ごみの減量を図り、適正処理を行うことで循環型社会が構築され自然あふれる南会津地方を後世に継承することができるでしょう。

私たちがごく普通に出しているごみは、莫大な経費をかけて処理されています。

この経費を少しでも削減したならば、他の事業に有効に使用し快適な生活環境の構築が可能となります。

### I ごみの排出量

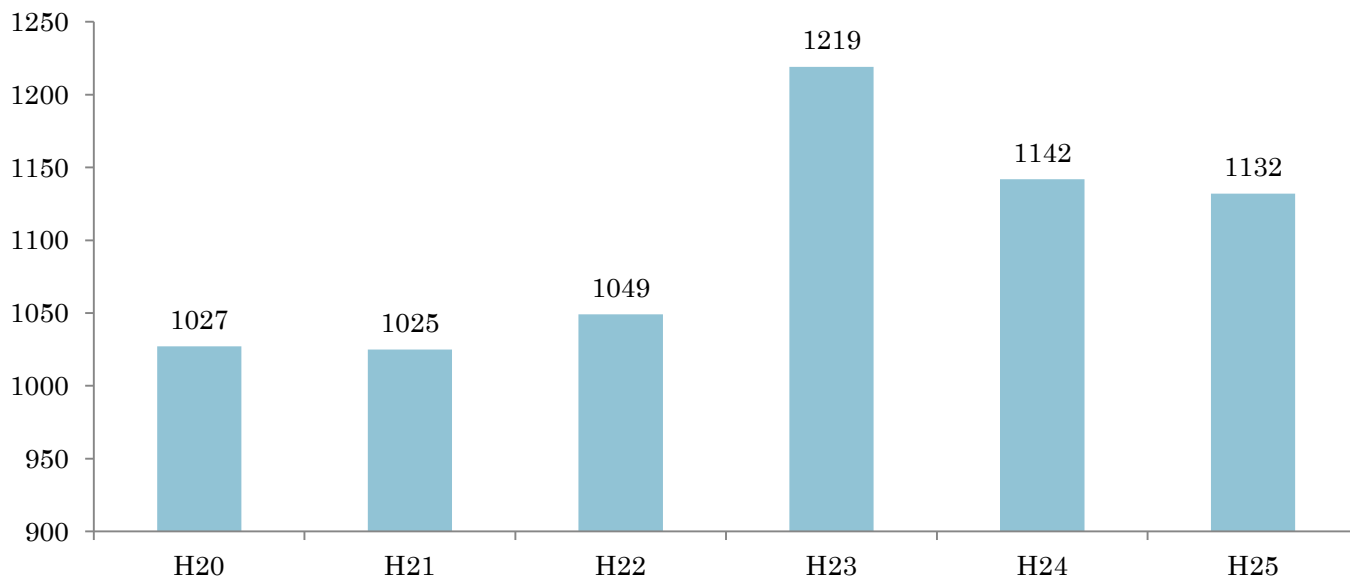
- 福島県内の平成 20 年度のごみ排出量は、1 人 1 日当たり 1,036 グラムです。  
(※福島県廃棄物処理計画より)
- 南会津地方環境衛生組合管内の平成 25 年度のごみ排出量は、11,423 トンで 1 人 1 日当たりの排出量は 1,132 グラムでした。
- 資源化量は、1,344 トンとなり資源化率は 12% でした。



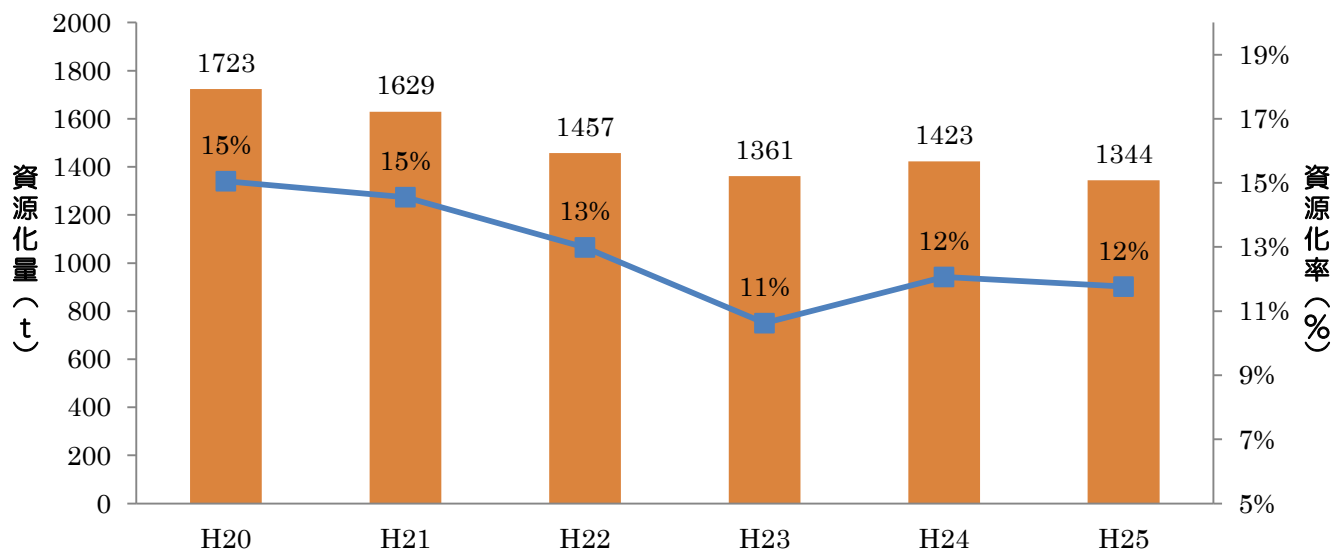
※一般廃棄物処理事業実態調査より

## 平成 25 年度の 1 人 1 日当たりの排出量と資源化量

### 1人1日当たりの排出量（g）

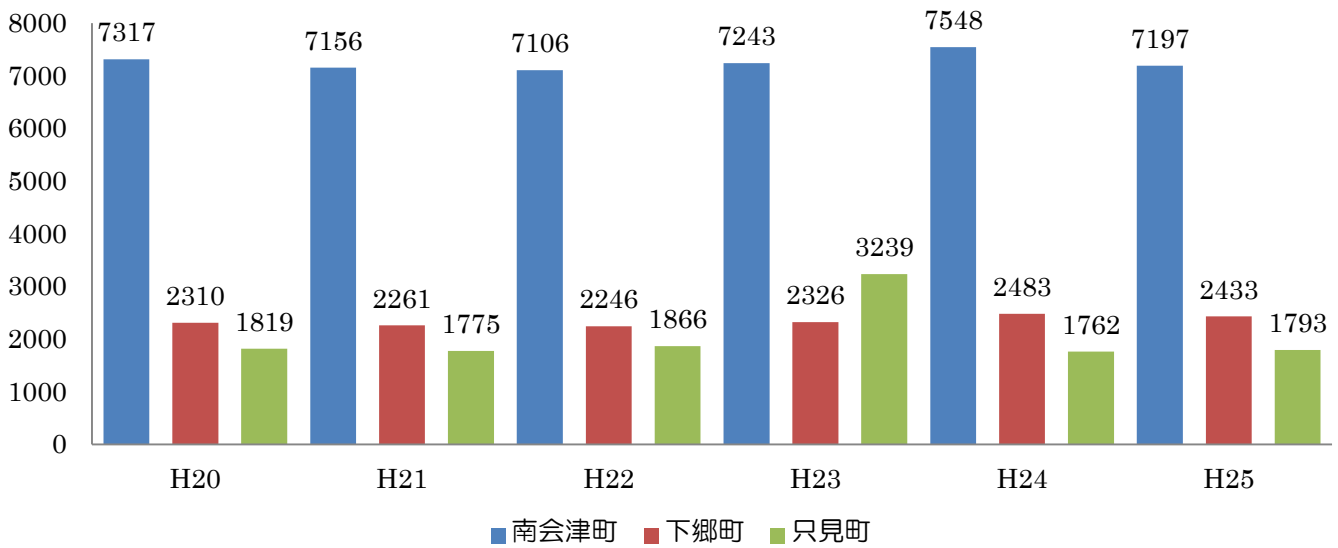


### 資源化量



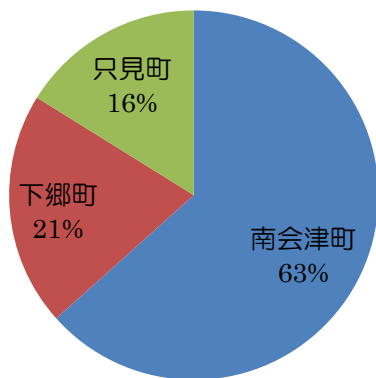
※一般廃棄物処理事業実態調査より

## 構成町別年間排出量（t）

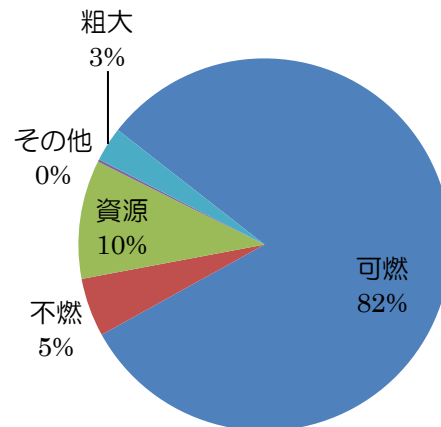


※一般廃棄物処理事業実態調査より

## 構成町別排出割合



## 種別割合



上記棒グラフから、構成町の過去6年間のごみ排出量が見られますが、各町の人口減少に比例せずごみ排出量が横ばいとなっておりごみの排出抑制にいたっておりません。

また、円グラフから構成町のごみ排出割合を知ることができます。

さらに、種別割合の円グラフを見ますと管内ごみの80%強が可燃ごみとなっています。そのため、可燃ごみを減量すれば直接、ごみ減量になると考えられます。

では、どのように減量するのか？クリーンセンターに搬入される可燃ごみに、多くのプラスチック製容器包装資源ごみが含まれています。

これを分別しますと効果が現れてきますので、ぜひ実施していただきたいと思っております。

## II ごみ処理費に係る経費について

平成 25 年度南会津地方環境衛生組合歳入・歳出

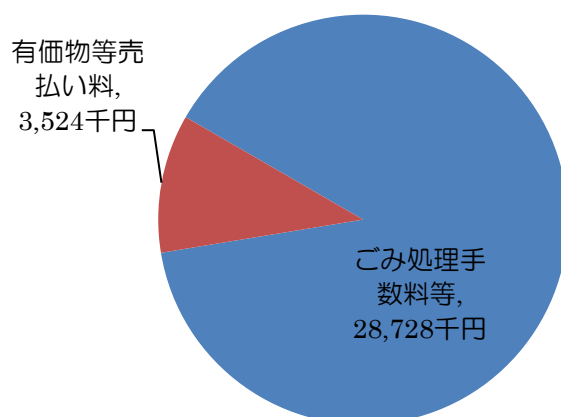
### ① 歳入について

ごみ処理手数料等	28,728 千円
有価物等財産売払い等	3,524 千円

### 歳入額

計 3,225 万 2 千円

※3 町の負担金は含みません



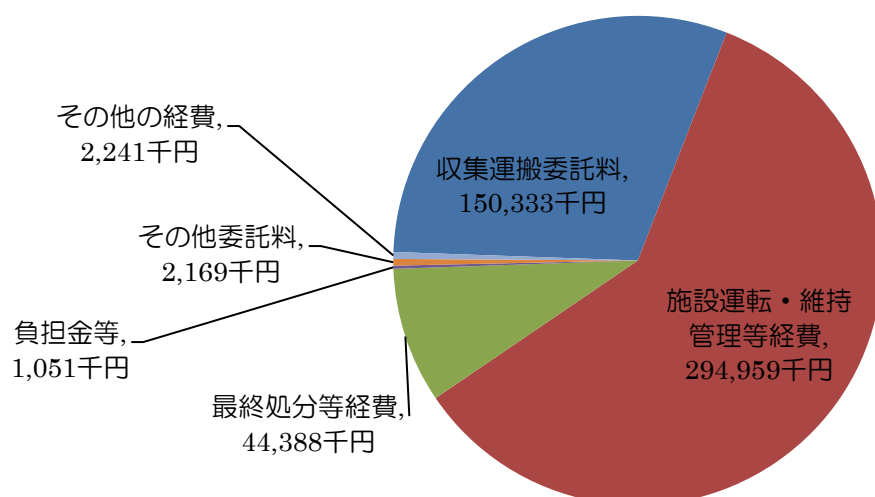
### ② 歳出について

・ 収集運搬等委託費	150,333 千円
・ 施設運転・維持管理等経費	294,959 千円
・ 最終処分等経費	44,388 千円
・ 負担金等	1,051 千円
・ その他委託料	2,169 千円
・ その他の経費	2,241 千円

計 4 億 9,514 万 1 千円

※人件費は含みません

### 歳出額



### Ⅲ ごみ処理に関する課題

#### 1 ごみ減量化

① 日常生活の中で排出されたごみが収集運搬されて、中間処理を経て最終処分されるまでについて関心を共有する。

② 再生利用の推進を図り、資源ごみの有効活用を行う。

(3R運動)

○Reduce(リデュース) : ごみを減らす工夫をする。

○Reuse(リユース) : 何度も繰り返し使う。

○Recycle(リサイクル) : 資源回収に回して再利用する。

③ 買い物袋(マイバック)を利用しレジ袋を削減する。

④ 買い物、贈り物をするとき過剰包装をしない。

⑤ 家庭において、生ごみを利用して堆肥を作り野菜や花の栽培に取り組む。

⑥ Rびんの利用・・・このマークのついたガラス瓶は洗って繰り返し使うことができる中容量規格統一リユースびんです。




(Rびんは形を変えずに再利用できるから、環境にやさしい。)




⑦ 各事業所において、ごみの分別を行い資源ごみはリサイクルしましょう。

\* 資源ごみを指定ごみ袋に入れる時もただんで入れればたくさん入ります。

⑧ ごみ分別の徹底を行い、リサイクルマークのついているものは資源ごみとして、利用できるものを選別しましょう。

(ごみ分別詳細については、「ごみ分別辞典」をご覧ください。)

	<ul style="list-style-type: none"><li>・主に清涼飲料水などに使用されています。 キャップを外して軽くすすぎ、つぶしてから出しましょう。</li><li>・サラダ油の容器が混入されていることがあります、この容器はプラスチック製ですので、ペットボトルとは区別してください。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・プラスチック製容器包装でお菓子の袋、シャンプーのボトル、ケチャップの容器、トレイ類などに使用されています。</li><li>・汚れが落ちにくい容器は燃えるごみとして出してください。</li><li>・おもちゃ、歯ブラシなどは資源ごみではありません。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・紙袋、包装紙、粉末洗剤の容器、ティッシュの箱等についているマークです。</li><li>・粉末洗剤が残っているものは燃えるごみとして出してください。</li><li>・新聞紙やチラシ、雑誌などは古紙として出してください。</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 牛乳パック、ジュース等に使用されています。</li> <li>• すすいだから、切り開き乾かしてから出してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ダンボール製の容器です。</li> <li>• 果物の箱などにある金具は、取り除いてから出してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Rびんのマークです。</li> <li>• このマークのついているびんは、販売店などで回収しています。</li> </ul>
<p>びん類</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• マークのないびん類は色別に分けてください。</li> <li>• 陶磁器などは燃えないごみとして出してください。</li> </ul>

### 《資源ごみは、手作業で分別しています》

資源ごみではないものが混入していると他の資源物にまで影響しますので、汚れが落ちにくいものなどは燃えるごみとして出してください。



• 分別作業の様子



• 生ごみが混入しています

※プラ製容器包によく混入しているごみ



生ごみ



レトルト食品などの  
汚れの落ちにくいもの



タッパーなどの容器



CD や CD のケース

• これらは、すべて燃えるごみです。

#### Ⅳ 今後の目標について

【減量・資源化目標値】

1人1日当たりごみ排出量の目標値は、915gです。

(平成27年度の目標値は南会津地方環境衛生組合一般廃棄物(ごみ)処理基本計画より。)